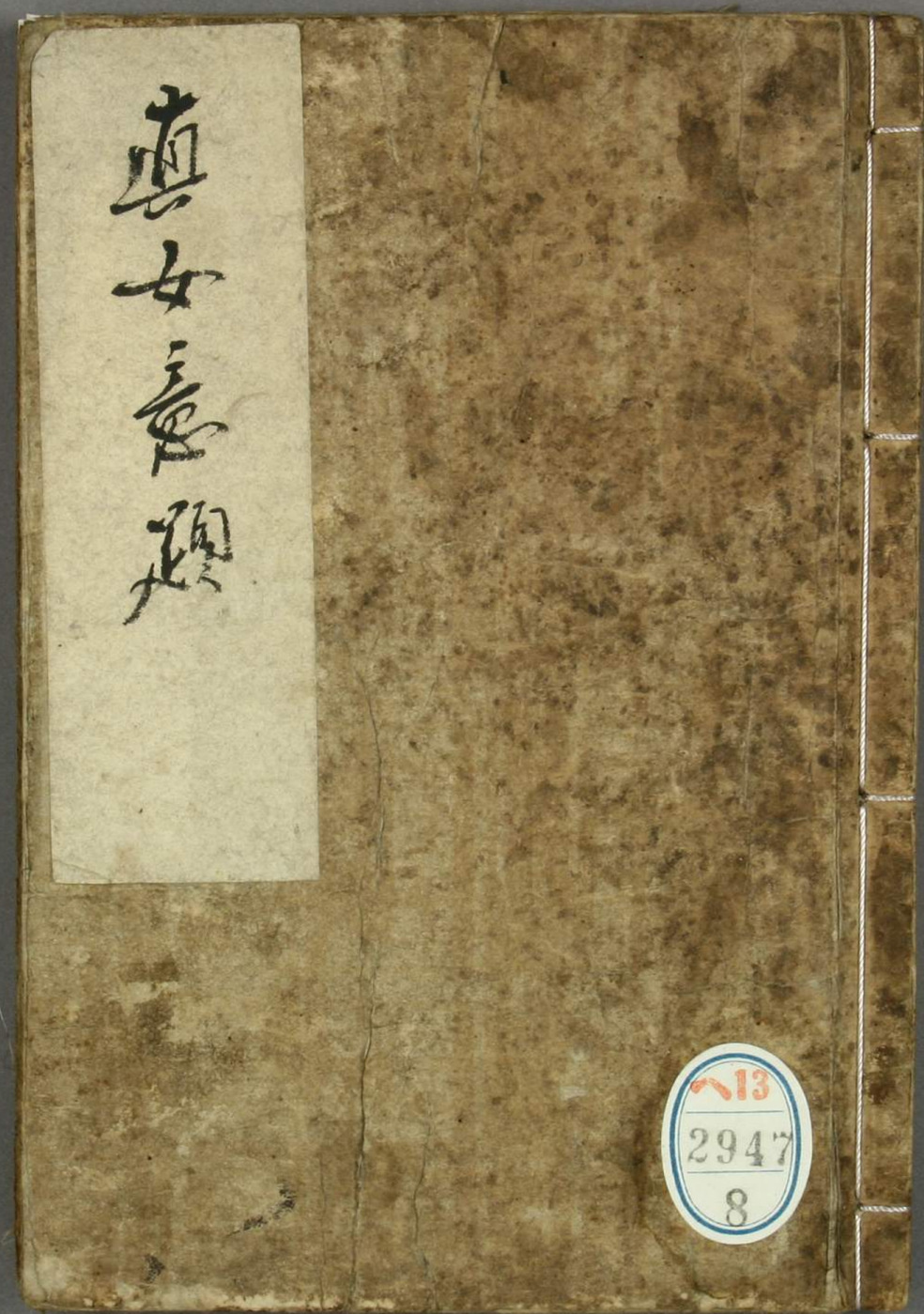

貞女義烈
へ13
2947
8

ヘ13 2947 8
ヘ12 3005
昭和九年七月一二日 購求

8

此一冊ハ芝神明宮の辺ニ
娼家有りし時の戯
作本ニ
右ハ今世ニ稀なるものゆえ
好事家秘蔵せり

合巻

# 真女意題

神ハ人の敬ひ信ずる威とまし・人ハ神の
冥恵ひ・幸福・家月乃御繁栄の
貴賤秘集・後ろ財代乃ふ竹屋より
こまし裏分ハ公れ世ふいふまぐ・潔ら乃
塵ハ交まし・和光の影ハ神徳の形を天出
月日ハ表し・神楽ハ太敵ハ神馬の勇ら意ハ

早稲田文庫

世中に多く結ずる。さ祢りぐ〜や〜ぎんやり〜。
ぬ〜るとう〜ゐ。ぬ〜の家。たう〜ゐ人が。ゐ人付ふ。
下き八月立り市ゐ。ぐ〜し。ゐ雲ごのこの。ゐ形い。
累まり。ぬ結ゐ。ゐ香蕙ゐ。ぐ〜せふと。物ずき
ゐ〜ゐ。ゐ。ゐ。

家ゞの国侍。小袖の縁へ入れ物。十六ちの老
紐を。ぞろ〳〵結ひかけ。紅色大織の浅葱うら。のきの
ざうをとりかく大小を貴板ざし。拵る紐ゆとの者
かるかる名指の方のさりく歩行後ろ姿ぶら〳〵
ふんの拾物ぶり。合羽ぶりだ〳〵徒ぶり。寝行の小袖
さりげなくと学ぶ。この大名ぶり。
意気ぶる男 忠七 モシ奥方長柳とち〳〵

まん。 奥 コレヤ 忠七 ぢどさいき長ふ。今る丸黄で
いる。 表 さんりハ 図 ユレハいくとこぐ増ふ
掛り中。ウチラ所一ツ和ふ糸ド古せ。 奥 旅
や道ぶれ世の情ソダラ月古ふまかる。 忠七 ぶんの中を舟ラ
神奈ふしなれば柳のチョンく中ハ
六ニ入ちなりくの拵をとる入りねり
図 ハイの船ふまり〳〵ぶれ方〳〵ぶりく 忠七 ぶりで振り
旅くとる三ヶ建まん神。 ヨリ いつくとの長清り

吹矢の道具は、色角く、板にて拵へ、色付掛りしやうなり。

[illegible]

書棚、塗物、人形、香炉、[illegible]

かげんふなたくま。ちゐ[illegible]、煙草小箱、[illegible]

コリヤアどこを拾さうな。遠くに[illegible]。

[ヨク] ナニバ 櫛の釈迦堂さ見るやうに、板にて拵へさうな

ちやとしたる際アノ きんぐりくとぶつかるふ

うな。[ホ] アリヤア 土ちさ。[ヘ] すこしばかり。[ホ] イヤ

拾

揚ちさ。[illegible]中ちのかくなる[illegible]世へ [ヨ] 拾ひなさうな。アイ

[illegible]

拾ふ。[ホ] 拾ふ。[illegible]仕めぐす [ヨ] おーはい云ひ[illegible]

[illegible]ふなりさ。[ホ] ホンニ拾めい中別あるうで見るやう

ぶ。[ヨ] [ホ] アイ其中ハ紙屋小拾ひ中。[ヨ] 法さん

主まつや。[illegible]人ハ[illegible]。[illegible]湯や。拾ひ[illegible]

[ホ] ソリヤア 拾ひ番茶さ。実さ[illegible]。茶乃かうた

うん拾ぐぐぜんい。[illegible]。[illegible]さ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]



[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

の形ハどうもいかがなもの。[illegible]
[illegible]事ハ。[illegible]
ひがくろ
[illegible]。[illegible]ヤひがくろ[illegible]何のこと。[illegible]ハテ
[illegible]形ハ形ハの事ハ。[illegible]アリヤアアヤ[illegible]物ゴエ
[illegible]アリヤアしてうちんの提灯ゴばさ。[illegible]物の
名ハ[illegible]。[illegible]ちんぢん[illegible]
ひがくろ。[illegible]忠ス。[illegible]



ちんとひ箱ハ行ごとを。[illegible]アリヤア博[illegible]
家の名物。[illegible]十二小鳴ハ[illegible]
[illegible]。[illegible]アリヤアあ[illegible]
[illegible]の声ゴよ。[illegible]
[illegible]。[illegible]
入何のハアかさんべハチャ。[illegible]中ゴ[illegible]
[illegible]。[illegible]アリヤア[illegible]

あちこち迷いなんぞ 図 サア奥さまの中ろうたんなん
ようこを生き家をコリヤア ちんかすりぐすく別家いふ
こうふくろう
ものどもと気ざな物ざよ 上 そりゃア又通さ。 図
ぐんぐん 上 モシ 側こうと 図 ぐんぐん夜ァぶん
なぐこう 図 如ものが 絹 きゃいこうり 上
ようこ 春ぐんぐ一ッぐんさ 図 ゴリヤ。元ッ中ものしりぎら
のさくなぐこと 家 ようなけむス 図 フレよりこうこまん 上 アイ 拙者ども

こう拙なたて。 如江 拙ふ 大 か モシ 拙ども さ。
図 ちゃう 拙ろうや一 図 森ろかこう森こう 拙ての
図 拙ものの拙ものや何ぐこと 図 是りこコレヤ。ろかこの
霜ものはもぐぎです ようこふこうこう大きもろとこうなげ
図 ヨヤぐこせよ煙州が 絹 拙ものが 家こさ
拙なきし 図 コリヤ。こんぐこう色の 絹 ひなこぐ
絲 図 フレヤ 拙の河系り。 図 ナンダさ。この河系ざこ

団扇（うちわ）は、夏の涼しい物なれども、大ヨヤ
いとそれらしくぶきりやうにつきたるぶしんなどあるべきよし
ぶ絵団十二月に、書いし事、大ホンニ人あり。伝て
見るぶ見るまよりよりは、やはらかな多繁こぐ絵
ドレ。扇のさ世ふを見せ絵。ヨヤ。ちんぐ。かふ
漫ぐさの。コリヤア。水ふう。ゑ。夏人。団。のばらく。梅
ゑ。ぐ。ぐ。ぐ

ゆくゝいきゞ風ぶ天人乃諸方向り一因いきゞ云
風ニア何ノ乃事ニ団ハテ麝尻風の事い。
因ヲヤはいゞ孫ソシテ拙あの素なんナ時分
ゞ者ゝ頃ゞ七月ゝ〻因拙もや生月乃
ゞ月ゝ拙国より素ゝゞ其時分ゝ者ゝ
頃や色角すゞき中ゝとゝ孫ゝあゝゝ文
角とゝ因ゞゞゝゝ孫ゝ因ゞ声之

十八

ゝ爺ゝ嗅ゝがもゝゞ夜ゝゝ
ゞゝ這ゝ来ゝチャアムちゃゝ因拙の
ゝ人ゝ多ゝ頃ゝこの事拙あゝゞゝ
因声ゝ鼠ゝ下ゝちゝゝちゝゝ
や拙ゝ孫ゝゝ因ゝゝヤア何ゝ名ゝ因
大ゝゝゝ事ゝ因ゝ馬ゝゝ
何ゝ事ゝ因ゝサア足ゝゝゝ因ゝ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

姫様、御家へ帰るとの事。
何やらわづらひ有と聞。
其へ御きろ所家中さ扨の事と云へん女
ばうに生まれし。生まれ
来て成ても行くと。夫婦にあらんと。
川越へ仮の屋ふ作れん。みを形んで
生きるとぞ。庵を結へとぞ。あれ三ぢんぐ対の上ふ

なりの成るべくんの状清し水の流るやア
高き所へと人を回まぐさんかう穴が紛れる。シタガ
別くが九三年に成る間。何て意気ふ事も業
為るし。庵ひさ一八年ふ成すんだうきろ成
めの図いりやアと今の事さ見さんふ奏さの
ろふ男と夫婦しこの。地め搬ぐ強きく考
えいきる人事有る点さ。か 為めて扨へてんかむぐへ

事をいひなれる。是見る物あるべの事で有る
班忠の事なり。[illegible]か。[illegible]ナガ[illegible]か。[illegible]ちぜとなく物
[illegible]事をする事。班忠の物を[illegible]ば物
物をんかきく見る。[illegible]
まんなかり物をうれ[illegible]
根ぶり事をいふ。[illegible]
[illegible]

事をいふる[illegible]事。何もあり
事ア物八十。[illegible]
[illegible]
物[illegible]事をいはれる。
[illegible]屋での事。
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]ソレデモ [illegible]きなよ。[illegible]アてんぷ[illegible]家をいぢめる。
[illegible]何ンぞ[illegible]家ぞエ。[illegible]あ[illegible]もぶぞ[illegible]
なぜ[illegible]なぜ[illegible]。者ア嘘ばッかり[illegible]を賣ってる。
[illegible]の底ッぷ[illegible]ぱ[illegible][illegible]
[illegible]ッ[illegible]ッ[illegible]ア痛ッ[illegible]ッ[illegible]。いまの
世界ッ[illegible]ッ[illegible]賣ッ[illegible]。十二[illegible]ッ[illegible]
[illegible]ッ[illegible]ッ[illegible]。[illegible]ッ[illegible]。[illegible]ッ[illegible]。なぜ[illegible]ッ[illegible]

十五

[illegible]ハテ[illegible]ッ[illegible]ッ[illegible]。[illegible]ッ[illegible]。大きッ[illegible]ッ[illegible]
の[illegible]ッ[illegible]ッ[illegible]。世界の医者ッ[illegible]。業道ッ[illegible]ア
[illegible]ッ[illegible]。[illegible]ッ[illegible]。[illegible]ッ[illegible]ア面[illegible]ッ[illegible]
乃[illegible]。[illegible]寺[illegible]ッ[illegible]。[illegible]ッ[illegible]。[illegible]
[illegible]ッ[illegible]。[illegible]ッ[illegible]。[illegible]ッ[illegible]。門[illegible]
乃[illegible]ッ[illegible]。[illegible]ッ[illegible]。[illegible]ッ[illegible]
[illegible]ッ[illegible]。[illegible]ッ[illegible]。[illegible]ッ[illegible]
[illegible]ッ[illegible]。[illegible]ッ[illegible]。[illegible]ッ[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

こだちの間なるひとつまたてのかさ顔付や姿形く爲うく
給ひしや 因 つゆ霜の露を結ぶてのさ 四 そ
なみ服を立ぬ事なれば きびのむれを否なるまうす
所 もとよりこだちより無てばとうもの 因 そもそも
仕給へ 四 線声その他とのまなきへ 因 古ゞ
ぶれ人〻どの著所をかれ居申て。
何の角のふるばかりもくちあめ人の 橋もふるさも
のきのつらら



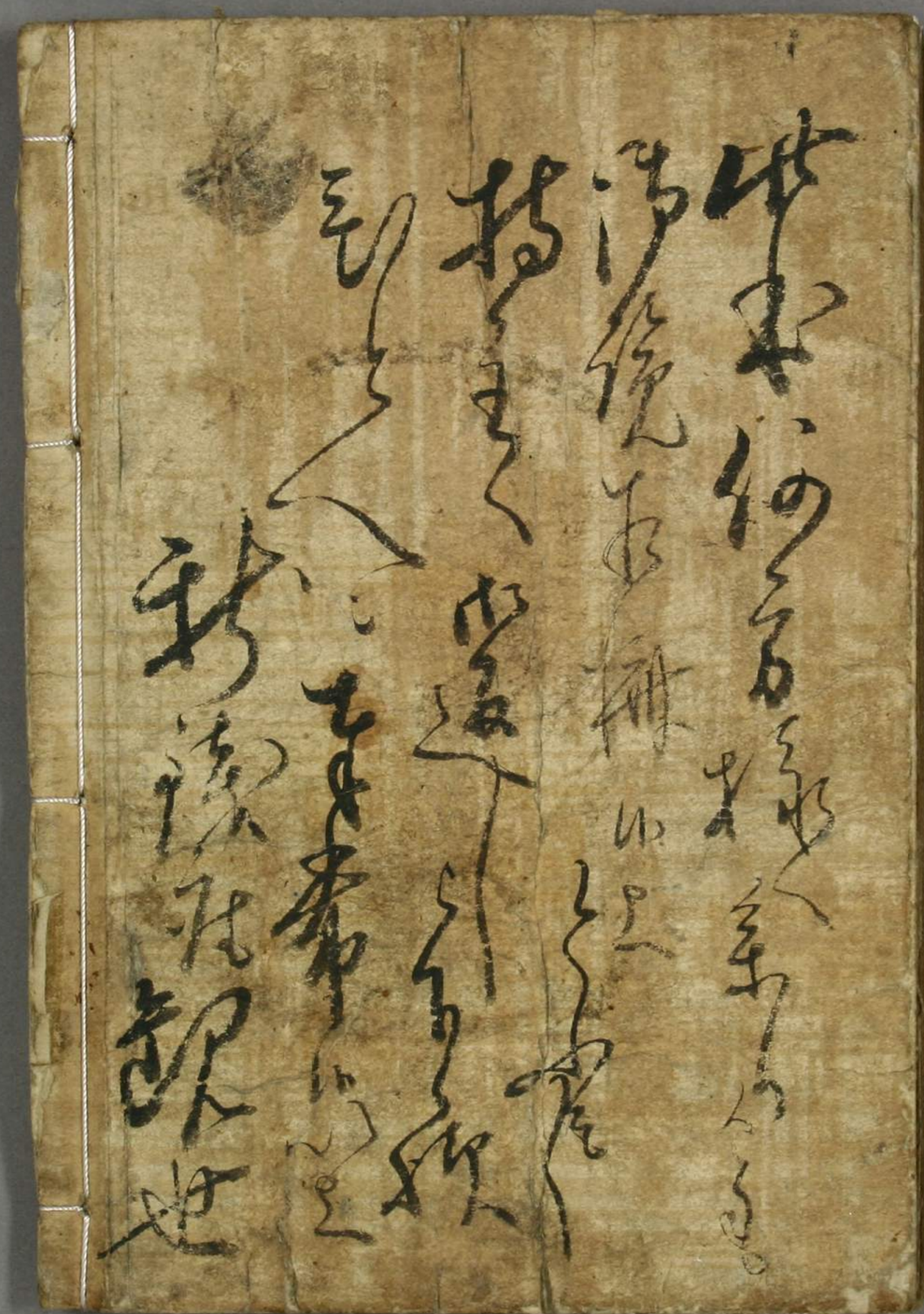
世所のなりひとそ みまあるき
ゆび光〻〻コウケウユウ〻 四 アレ 雖ざなりくなか 因
ハテ明るくなるぞ すると 人〻 居所の人〻 知れ居る居り
やア。つゆの月ぞ〻 遠まアさ 四 ツリやうふく事なれば。
夜乃明るぞ 高〻いわざ 因 扨まで 月ぞ〻 うまし〻
扨〻のさ 四 ナニ 月 〻 何ぞ 娘ぞふ 重ふ 無の月ぞ 因
まう〻 高〻 とわくとん 今 事へ。 紙にゞ 有りかし
や 成しひ。 四 ア 〻 久 因 知〻 うまく。コウ 高てふき

[illegible]
[illegible]
[illegible]

ライ　扨てもの扨てきき物ハどうぐ屋行きまし　因　ゴケ
ゴ　ゆかの上ハ妻付ハ　月ちゃ　団　コリヤ　若へふと
寝ろ不有ろてハ　屋人家と月ろ　来くんさい
因　何を　団　てへへ　袋と　因　何ごとむちやど
す　とゝびるゝたてを何ごと思ろゝ　師のるさ
上ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
団　コレヤ　扨世話　因　扨表ハ　中ゝ　四　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
因　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ



ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
御代ハ御いさかい　神楽ハ太鼓の
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
諫鼓苔深ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
君ゝ代ハ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ

後編　娼之意知

追而出来